

ことばの教室だより

乙女小学校 ことばの教室
平成25年12月

12月

日ごとに寒さが増してきました。早いもので今年のカレンダーも残り一枚となってしまいました。大人にとっては何かと気ぜわしい時期となりましたが、子供たちにはとても楽しみにしている行事が待っているようです。

冬休みはお正月などご家族で過ごすことも多いと思います。それぞれのご家庭にしかない素敵な風習や習わしも多いことでしょう。

ことばの教室で、おばあちゃんと一緒に伊達巻きを作ることや元旦にお父さんが作ってくれたお雑煮を食べることをうれしそうに話してくれたお子さんがいます。自慢の家族のことをことばにして一生懸命伝えてくれています。

12月の行事予定

- 3日(火) 4~7校時休室(出張のため)
- 18日(水) 午前中休室(連絡会議のため)
- 20日(金) 第2学期指導最終日
- 23日(月)  天皇誕生日
- 25日(水) 第2学期終業式



第3学期は1月9日(木)より指導を始めます。

★SST(ソーシャルスキルトレーニング)ボードゲーム

最近ごほうびタイムにSSTボードゲームを選ぶ子が増えてきたのでご紹介します。すごろくをしながら質問カードに書かれている問題について考えていくゲームです。子ども達は困った場面に出合った時、どうしたらよいか分からずに困っていること、それを解決するためのスキルを知りたいと思っていることがよく分かります。学校生活のことでお子様から相談された時に参考にさせていただけたら幸いです。

「なかよしチャレンジ」(下学年用)

登下校中・授業中・休み時間など「学校で起こる問題」を中心に質問に答えます。質問カードの答えのほとんどが3択になっているので答えやすいようです。

カードの質問例

かけ算九九を言い間違えたら友達がばかにしました。くやしくてたまりません。どうしますか？

- ①深呼吸して落ち着く
- ②その子に「おまえだってまちがえたじゃん」と言い返す
- ③できるようになった自分をイメージする

「フレンドシップアドベンチャー」(上学年用)

自分の気持ちや意見を述べる形になっています。単なるノウハウではなく、ゲームをとおして自己理解や他者理解につながるように工夫されています。

カードの質問例

- ・休み時間に先輩に「たばこを買ってこい」と言われました。どう断りますか。
- ・『部活動がおもしろくないからやめたいな』と思っても最後までやり通すためにはどうしたらよいでしょうか。

★【ワーキングメモリー】って何？

最近教育や発達に関係するテレビ番組をみたり、本を読んだりしていると【ワーキングメモリー】ということばがよくでてきます。

*【ワーキングメモリー】とは

人間の記憶には短期記憶・長期記憶・作業記憶の3種類があると言われています。

- ・短期記憶…電話番号を覚えるときに使うようなちよつとの間だけ覚えている記憶
- ・長期記憶…思い出のように脳の中にしまわれた記憶
- ・作業記憶…「心のメモ」とも言われており、「メモをとるまででもないこと」を頭の中に一時置いておくことができる機能のこと

ワーキングメモリーとはこの作業記憶のことです。たとえばおつりの計算や暗算など紙で計算するのではなく数を頭の中に描きながら計算しなくてはならない時や、相手の話の内容を記憶し理解して自分のことばを発したりするような会話の時、また創造性のある思考をする時などはこの作業記憶が使われています。考えるときに使う記憶で、学習やコミュニケーションをとるときにとっても必要な力です。このワーキングメモリーが弱いと集団の中で生きにくくなるようです。

しかし私たち大人でも同じようなことは日常生活の中でよく経験します。

『鍋に火をかけていたら、電話がかかってきて、火を消し忘れた』

『買い物の途中に話しかけられ、何をかうのか忘れてしまった』

最近の私は年齢を重ねると共にこのような物忘れが増え、とても困っています。このワーキングメモリーは脳の前頭前野が関係しているそうです。

*【ワーキングメモリー】は鍛えられる!?

イメージを働かせて記憶することでワーキングメモリーをうまく働かせることができます。専門家が注目しているのは“料理”と“スロージョギング”だそうです。

料理について

ピーラーやスライサーではなく包丁で野菜を切った時にワーキングメモリーが大きく活性化します。包丁を使う場合常に前の切れ具合を確認しながら切っているためだと考えられている。

調味料をあわせ手作りでドレッシングを作った時、特に味見をした直後にも大きく活性化します。その味の記憶を維持しようとしたためだと考えられている。



スロージョギングについて

歩くのと同じぐらいのペースで走る。背筋をのばし、あごを少しあげ、前傾姿勢で、足の裏の前の方から着地する。一番のポイントは「笑顔」で走ること。仲間とおしゃべりしながら走るとなお良い。



これは私にとって朗報です。冬休みにちよつと心を入れ替えて、手作り料理を作ったり、“寒い、寒い”とこたつにばかり入っていないで、子ども達と一緒に走ってみたりしようと思います。みなさんのご家庭でもいかがですか？

今年一年、大変お世話になりました。来年も元気いっぱい子ども達と一緒にことばの勉強ができることをとても楽しみにしています。どうぞ良いお年をお迎えください。